

各種経済指標

	ページ
1 北陸経済調査(令和6年8月6日・北陸財務局)	1
2 石川県主要データ集(令和6年8月号・石川県)	16

北陸経済調査

〔管内経済の概況〕

北陸財務局管内(石川県、富山県、福井県)の最近の経済動向をみると、令和6年能登半島地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直しつつある。

(総括判断のポイント) ※令和6年3月以来、4か月ぶりの上方修正

個人消費は、地震の影響は残るものの、ドラッグストア販売が拡大しており、百貨店・スーパー販売が持ち直しているほか、温泉地や観光地でも客数の回復が進んでいることなどから、「持ち直している」。生産は、地震後の復旧が進んでいることなどから、「持ち直しつつある」。雇用情勢は、地震の影響により一部に弱い動きがみられるものの、「緩やかに持ち直している」。

【先行き】

○ 復旧・復興の動きに加え、各種政策や北陸新幹線敦賀延伸の効果もあって、持ち直していくことが期待されるが、引き続き、地震の影響については十分注意する必要がある。

【総括判断】

項目	令和6年6月	令和6年7月	前回との比較
総括判断	令和6年能登半島地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、緩やかに持ち直しつつある。	令和6年能登半島地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直しつつある。	↗

【主要項目の判断】

項目	令和6年6月	令和6年7月	前回との比較
個人消費	地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直している。	地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直している。	→
住宅建設	弱い動きとなっている。	弱い動きとなっている。	→
生産	地震後の復旧が進んでいることなどから、全体では緩やかに持ち直しつつある。	地震後の復旧が進んでいることなどから、持ち直しつつある。	↗
雇用情勢	地震の影響により一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。	地震の影響により一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している。	→

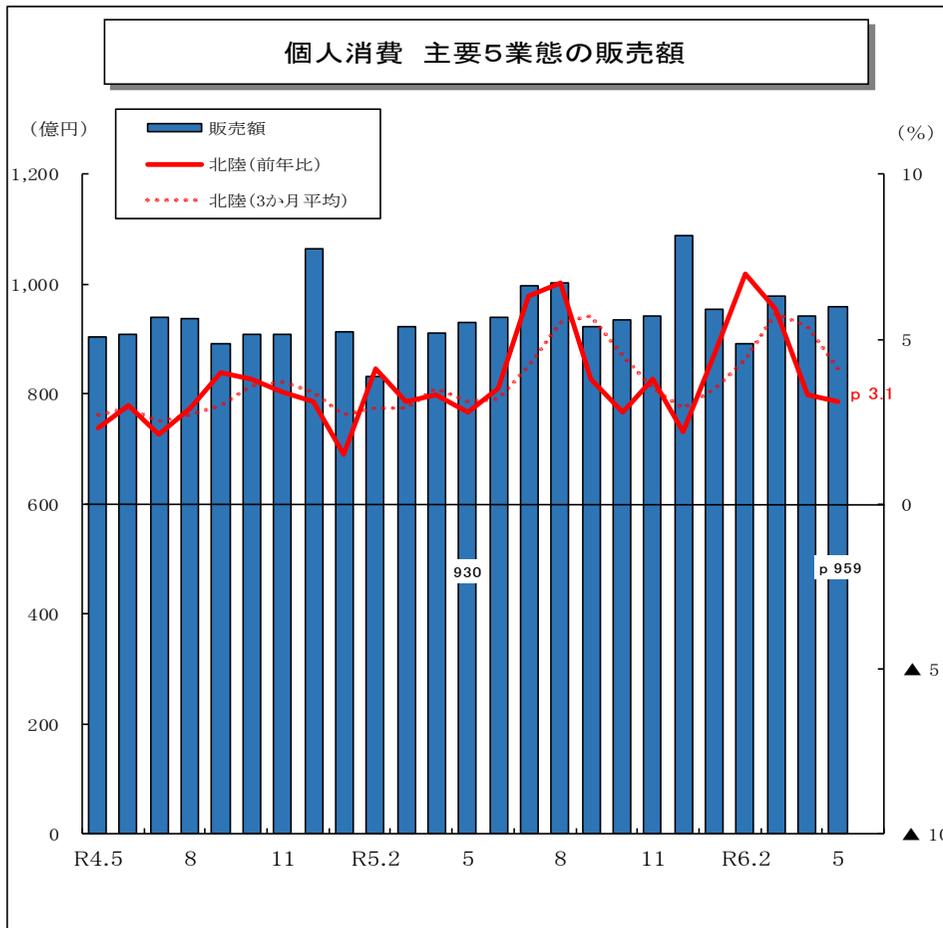
令和6年7月
財務省 北陸財務局

お問合せ先
財務省 北陸財務局 経済調査課
TEL (076) 292-7858

1. 個人消費 …… 地震の影響は残るものの、復旧・復興需要や北陸新幹線の敦賀延伸効果等もみられることなどから、持ち直している

※ 前回6月判断を据置き(令和6年5月以降、3か月連続の据置き)

百貨店・スーパー販売やホームセンター販売が持ち直しているほか、温泉地や観光地でも客数の回復が進んでいることなどから、全体では持ち直している。



2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
主要5業態	p95,894百万円	p3.1%

業 態	判 断
百貨店・スーパー	持ち直している
コンビニエンスストア	堅調となっている
ドラッグストア	拡大している
ホームセンター	持ち直している
家電大型専門店	持ち直しの動きがみられる
新車販売	弱含んでいる
主要温泉地	前年を下回っている
主要観光地	前年を上回っている

(注1) 主要5業態は、各業態(百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、ドラッグストア、ホームセンター、家電大型専門店)の販売額を合計したものの。

(注2) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、中部経済産業局、北陸財務局

(1) 百貨店・スーパー販売 ※前回6月判断を据置き(令和6年5月以降、3か月連続の据置き)

5月の百貨店・スーパー販売は、

- ・百貨店では美術品などの高額品等に動きがみられるものの、衣料品の動きが鈍いことから、前年を下回っている。
- ・スーパーでは飲食料品に動きがみられることから、前年を上回っている。

以上のような状況を踏まえると、持ち直している。

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	p31,836百万円	p0.4%
全国	18,212億円	4.4%

①百貨店販売

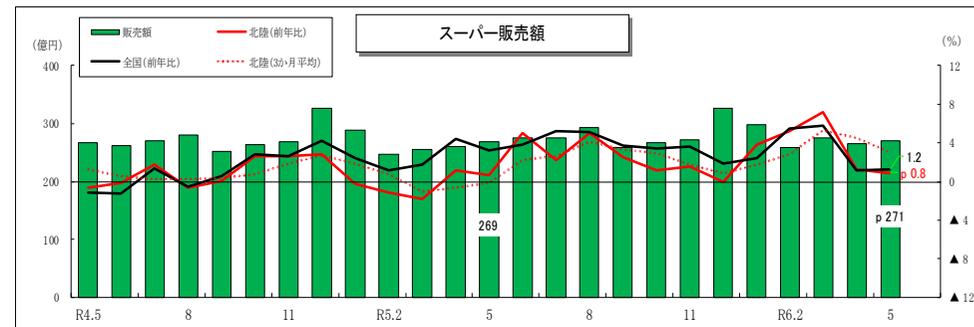
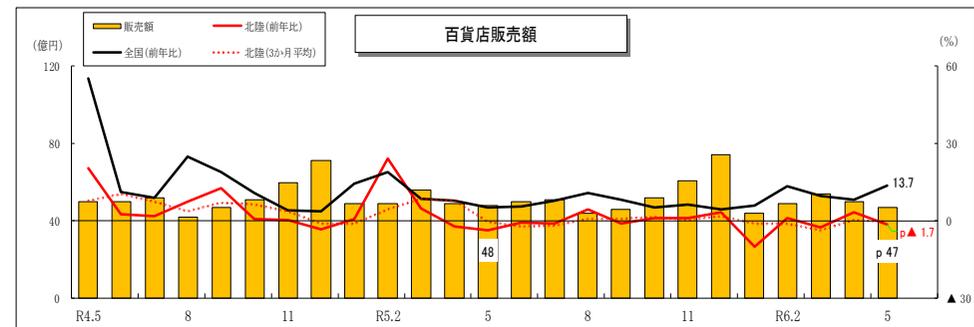
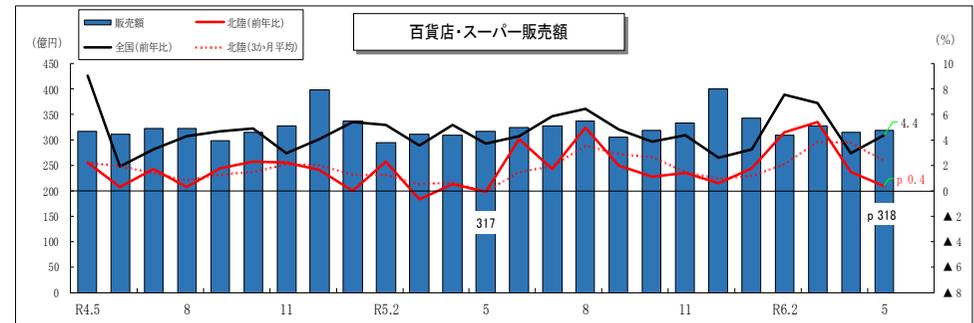
2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	p4,749百万円	p▲1.7%
全国	5,149億円	13.7%

(主なヒアリング結果)
 >衣料品の動きが鈍いものの、外商を中心に美術品や宝飾・時計などの高額品の動きが良い。また、インバウンドの増加が続いており、キャリーケースの購入やレストランの利用が引き続き好調。
 >株価上昇の影響もあってか富裕層には動きがみられるものの、全体ではボーナス支給後も動きは鈍く、物価高による買い控えが感じられる。

②スーパー販売

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	p27,087百万円	p0.8%
全国	13,062億円	1.2%

(主なヒアリング結果)
 >買上点数は減少しており節約志向が感じられるものの、値上げによる商品単価の上昇により、売上は前年を上回っている。
 >物価高を受け、チラシへの反応が一層強くなっている。



(注)3か月平均は当局試算。

(資料)経済産業省、中部経済産業局 **2**

(2) コンビニエンスストア販売等

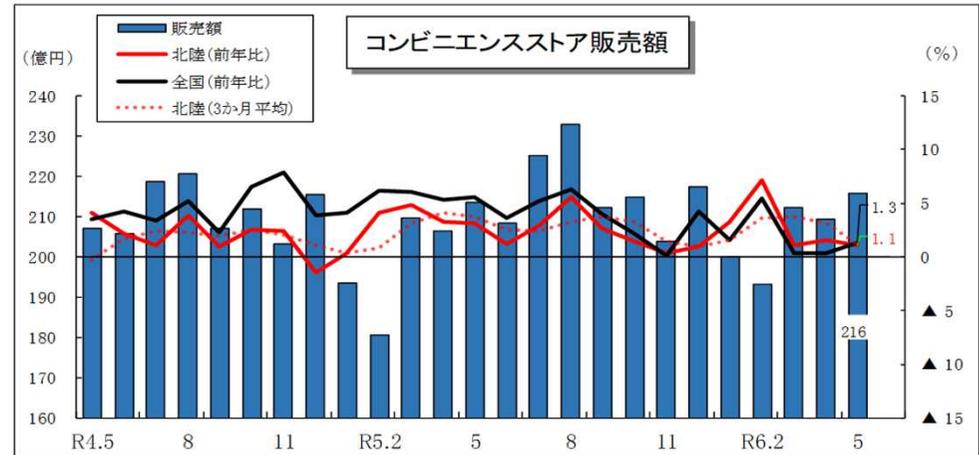
①**コンビニエンスストア販売**は、被災地支援者や北陸新幹線の敦賀延伸効果による観光客の来店が増加しており、米飯類や飲料等に動きがみられることから、堅調となっている。

※前回6月判断を据置き(令和4年8月以降、24か月連続の据置き)

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	21,590百万円	1.1%
全国	10,773億円	1.3%

(主なヒアリング結果)

➢被災地支援者の来店が続いており、米飯類や飲料等の売れ行きが良い。また、駅や観光地周辺の店舗では、北陸新幹線延伸等の効果もあって、引き続き観光客の来店が増加している。



(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、北陸財務局

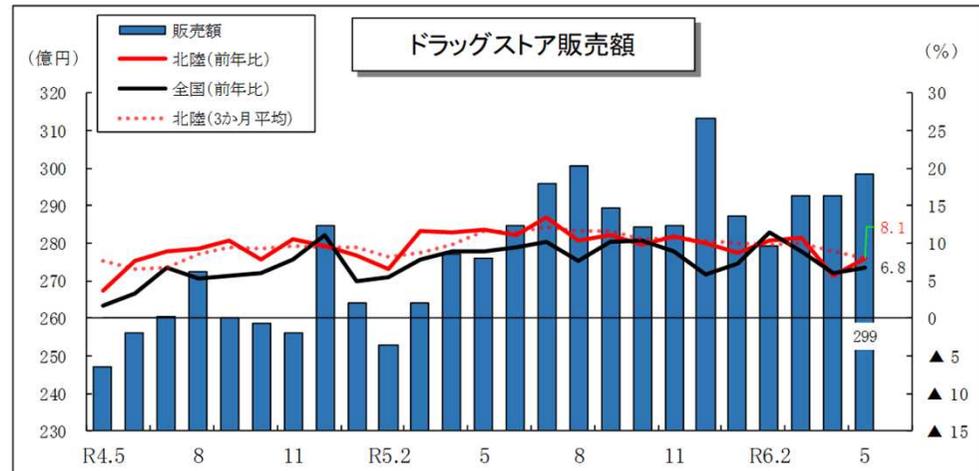
②**ドラッグストア販売**は、飲食料品等に動きがみられるほか、新規出店効果もあり、拡大している。

※前回6月判断を据置き(令和5年11月以降、9か月連続の据置き)

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	29,854百万円	8.1%
全国	7,315億円	6.8%

(主なヒアリング結果)

➢気温の高い日が続く、例年よりもUV商品等の夏物商品が好調に動いている。物価高による低価格志向から、プライベートブランド商品をはじめとした安価な飲食料品を求めて来店する人が増加している。



(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、北陸財務局

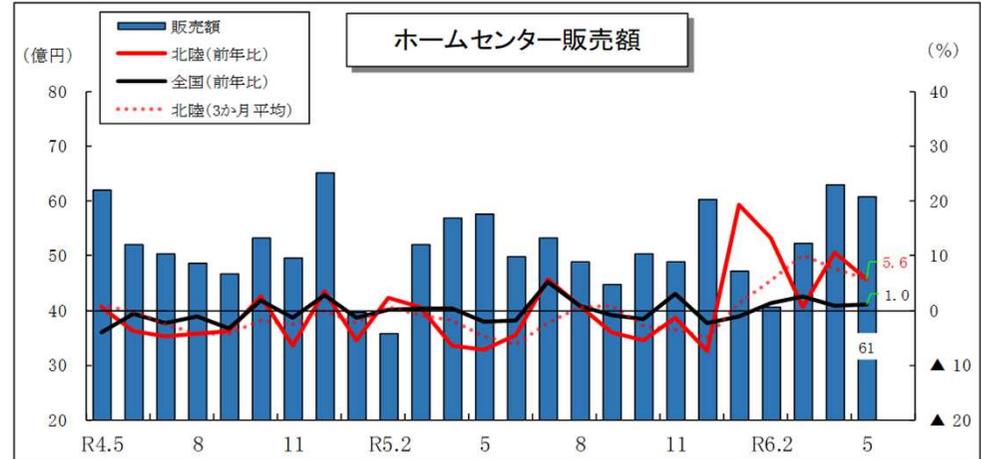
③ホームセンター販売は、園芸用品や被災家屋の復旧需要によりDIY用品に動きがみられることから、持ち直している。

※前回6月判断を据置き

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	6,080百万円	5.6%
全国	3,070億円	1.0%

(主なヒアリング結果)

➢天候の良い日が多かったことから、園芸用品が好調に動いている。また、引き続き石川県を中心に、地震により損傷した家屋等の補修用品に動きがみられる。



(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、北陸財務局

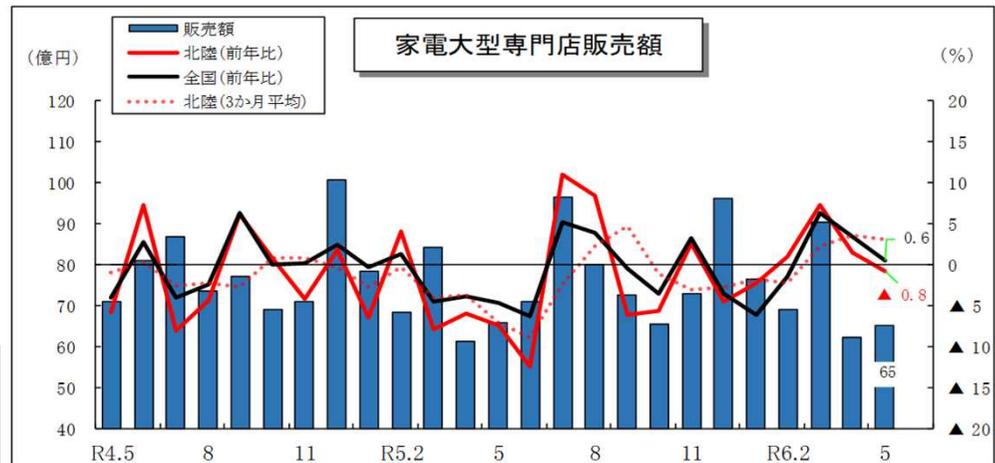
④家電大型専門店販売は、エアコンや給湯器等に動きがみられることから、持ち直しの動きがみられる。

※前回6月判断を据置き(令和6年6月以降、2か月連続の据置き)

2024年5月	販売額(全店)	前年同月比(全店)
北陸	6,534百万円	▲0.8%
全国	3,532億円	0.6%

(主なヒアリング結果)

➢補助金効果もあって、省エネ型の給湯器や冷蔵庫等が引き続きよく売れている。足下では、気温の高い日が続いていることにより、エアコン等の夏物商品が好調である。



(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 経済産業省、北陸財務局

(3) 新車販売

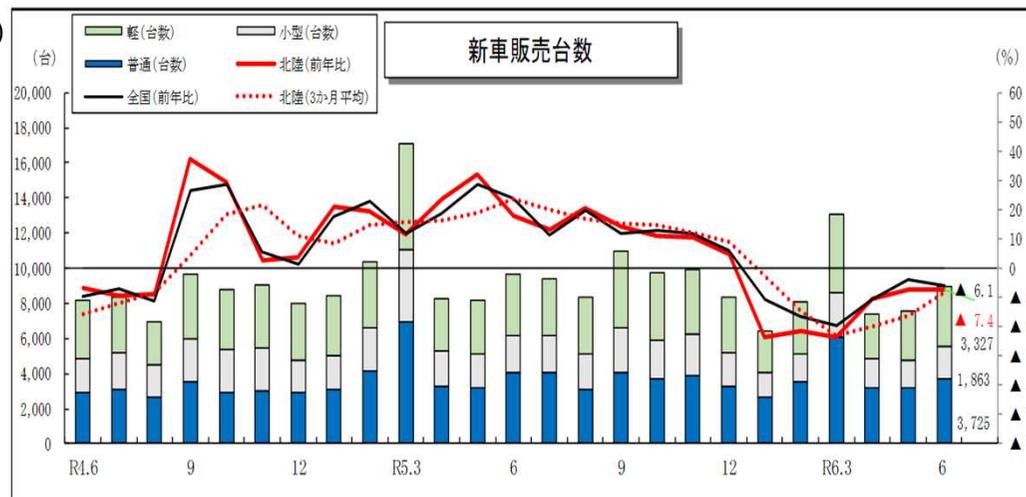
6月の新車販売台数は、普通乗用車、小型乗用車、軽乗用車ともに前年を下回っており、弱含んでいる。

※前回6月判断を据置き(令和6年4月以降、4か月連続の据置き)

2024年6月	新規登録・届出台数	前年同月比
北陸	8,915	▲7.4%
全国	311,488	▲6.1%

(主なヒアリング結果)

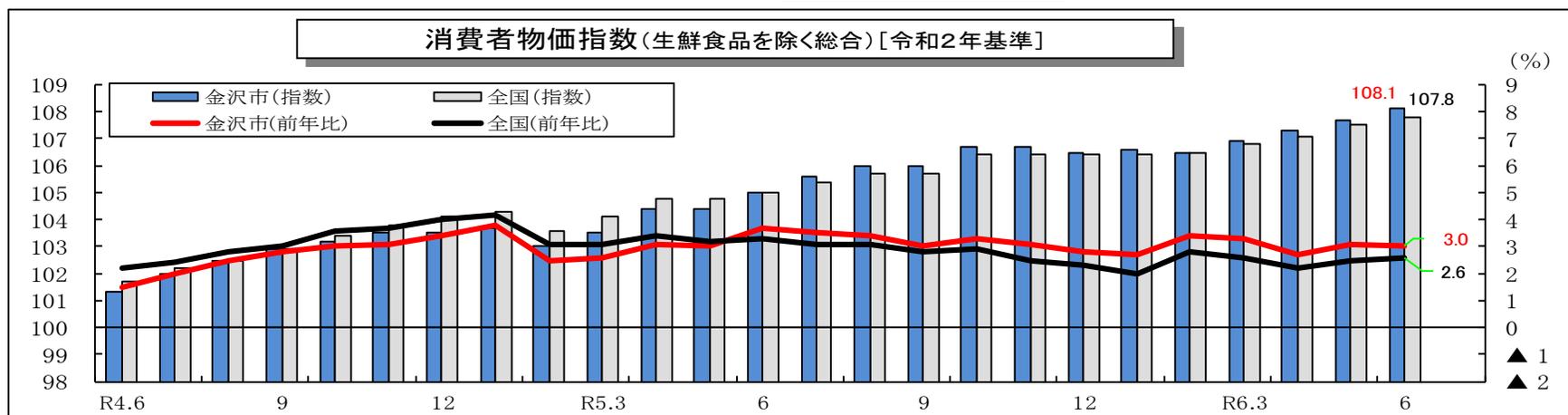
➢販売台数は改善に向かっていたが、6月に新たに発覚した認証不正問題により、人気車種を含む複数の車種が生産・出荷停止となった影響が出ている。再開までは厳しい状況が続く見通しである。



(資料) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、北陸財務局

(消費者物価)

6月の消費者物価(金沢市、生鮮食品を除く総合)は、前年を上回っている。



(資料) 総務省

(4) 観光・旅行関連

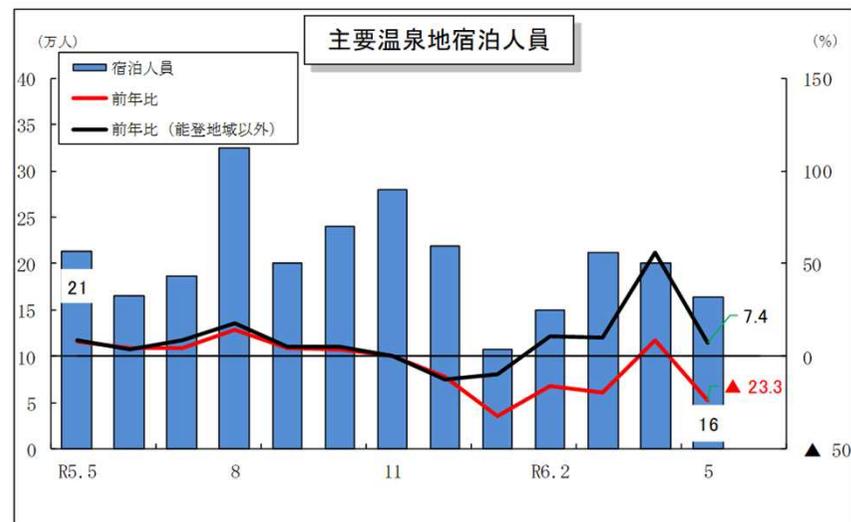
①主要温泉地

5月の主要温泉地の宿泊客数は、能登地域における営業停止等の影響から前年を下回っている。

なお、能登地域以外では、北陸新幹線の敦賀延伸等の効果もあって、前年を上回っている。

(主なヒアリング結果)

➢5月は、新幹線延伸の効果で関東方面からの客を中心に増加した。足下でも宿泊客数は順調に推移している。(福井:温泉地)
 ➢5月の連休は、北陸応援割の実施期間外だったため、動きが弱かった。足下では、いしかわ応援旅行割の効果もあって、客数は堅調に推移しているものの、夏休み期間は物価高による旅行控えを懸念している。(加賀:温泉地)



(注) R6.1以降の和倉温泉・輪島温泉は未集計。

(資料) 北陸観光協会

②主要観光地

6月の主要観光地の入込客数は、北陸新幹線の敦賀延伸等の効果もあって、前年を上回っている。

なお、能登地域でも営業を再開する動きが一部にみられる。

(主なヒアリング結果)

➢新幹線延伸効果が続いており、客数は好調に推移している。新幹線延伸後初めての夏休みになるため、特に家族連れの出場が増えることを期待。(福井:観光地)
 ➢5月から部分的に営業を再開しているが、地元の人や復旧支援者の利用がほとんどであり、観光客は少ない。ただし、近隣施設の営業再開や能登へのアクセス道路の復旧が進展しており、今後を期待している。(能登:観光地)

③旅行取扱状況

6月の旅行取扱状況は、「海外旅行は引き続き厳しい状況にあるものの、国内旅行は緩やかに持ち直している」との声を聞いている。

(主なヒアリング結果)

➢国内旅行は、物価高の影響により、遠方への旅行を避け、関西や中部など近場への旅行が増えている。海外旅行は、料金の高騰により依然として厳しい状況にある。

(福井:旅行代理店)

(飲食・宿泊に係る主なヒアリング結果)

➢営業を再開した能登地域の店舗で地元客や被災地支援者の来店が増えており、売上が伸びている。(金沢:飲食店)
 ➢夏休みの宿泊予約は、物価高を受けて様子見しているのか、動きが鈍い。一方、地元客の宴会需要は好調である。(金沢:宿泊業)

2. 住宅建設 … 弱い動きとなっている

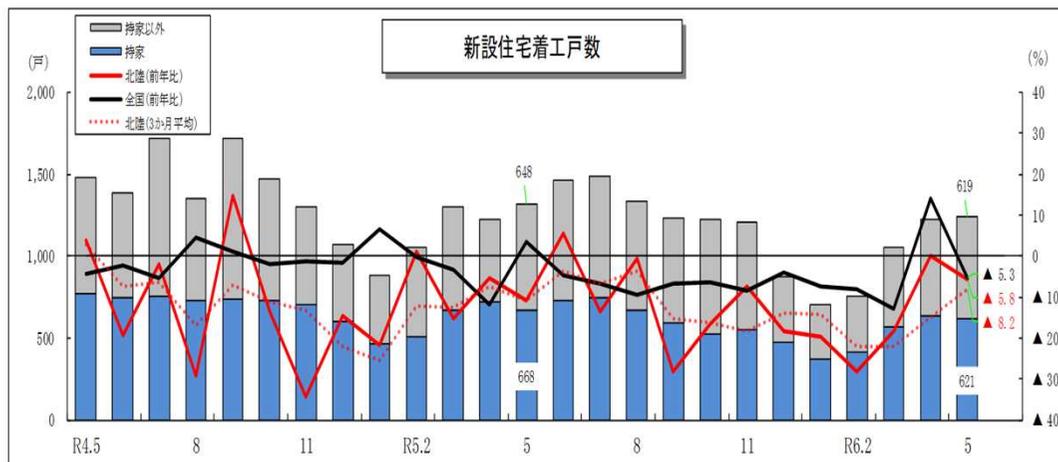
5月の新設住宅着工戸数などを踏まえると、弱い動きとなっている。

※前回6月判断を据置き(令和6年3月以降、5か月連続の据置き)

2024年5月	新設住宅着工戸数	前年同月比
北陸	1,240	▲5.8%
全国	65,882	▲5.3%

(主なヒアリング結果)

➢建設資材高騰などによる住宅価格の高額化や物価高によって、受注・着工件数が減少している。

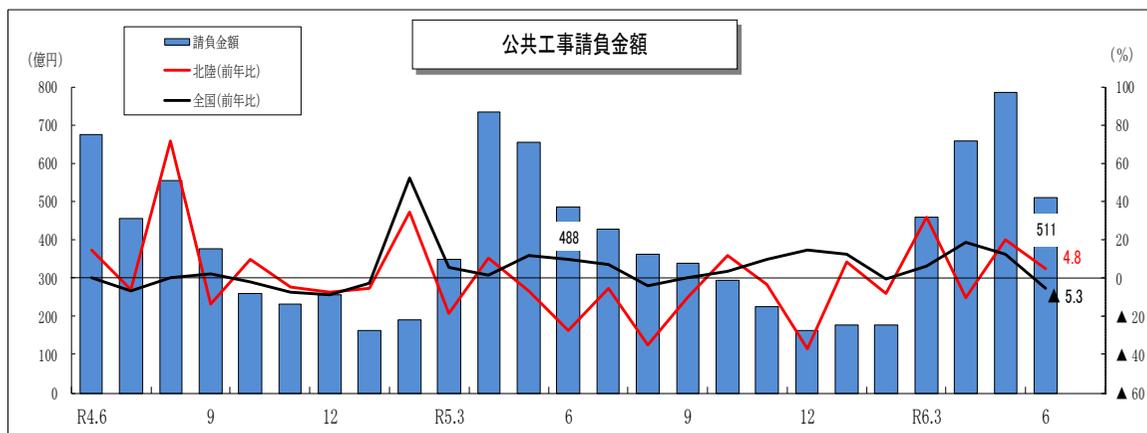


(注) 3か月平均は当局試算。

(資料) 国土交通省、北陸財務局

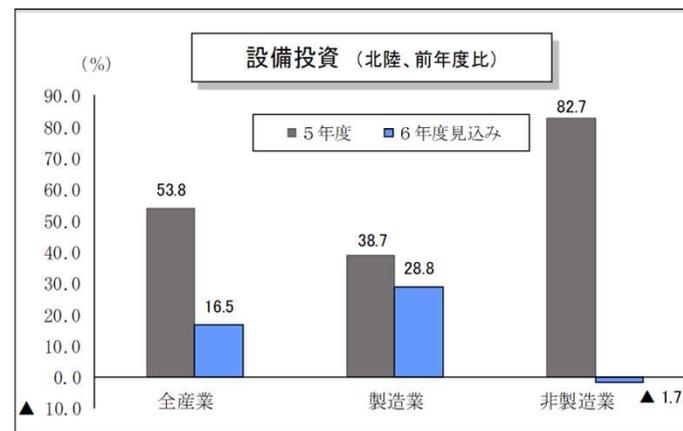
3. 公共事業 … 前年を上回っている

6月の公共事業を前払金保証請負金額でみると、前年を上回っている。



(資料) 北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)、北陸財務局

【参考】設備投資(電気・ガス・水道業を除く) … 前年度を上回る見込み



(注) ソフトウェア投資額を含み、土地購入額は含まない。

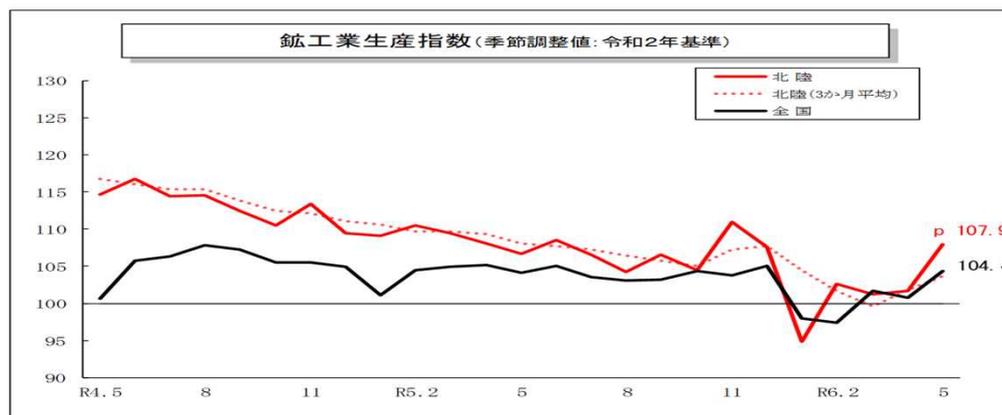
(資料) 北陸財務局「法人企業景気予測調査(R6.6.13公表)」 7

4. 生産 … 地震後の復旧が進んでいることなどから、持ち直しつつある

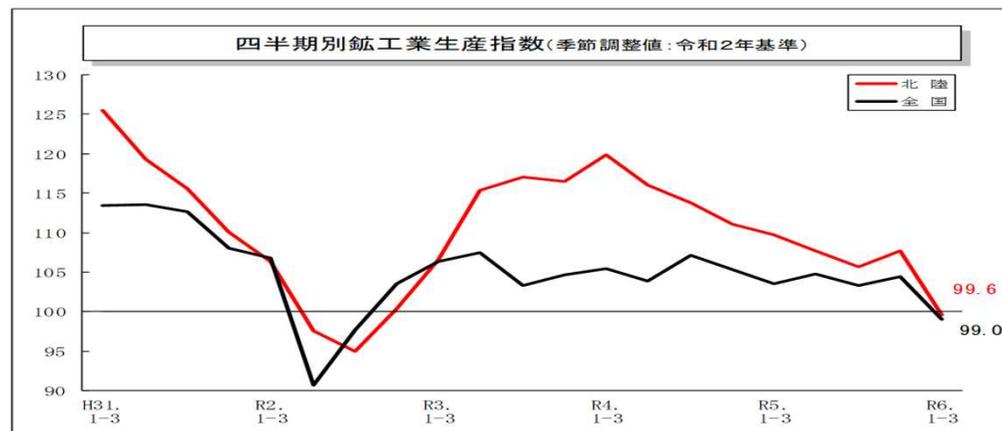
※ 前回6月判断(「地震後の復旧が進んでいることなどから、全体では緩やかに持ち直しつつある」)を上方修正(令和6年5月以来、2か月ぶりの上方修正)

化学が回復しつつあるほか、電子部品・デバイスや金属製品が下げ止まっていることなどから、全体では持ち直しつつある。

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p107.9	p6.1
全国	104.4	3.6



2024年1-3月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前期比
北陸	99.6	▲7.5
全国	99.0	▲5.2



(注) 3か月平均は当局試算。(資料) 経済産業省、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局 8

業種別にみると、

(1) 化学は、地震後の復旧が進むなか、大宗を占める医薬品で、回復しつつある。

※前回6月判断を上方修正（令和6年5月以来、2か月ぶりの上方修正）

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p110.8	p14.7
全国	102.2	5.5

(主なヒアリング結果)

- 地震で停止していた設備の復旧後は挽回生産を行っており、8月には1-3月期の遅れを取り戻せる見込み。
- ジェネリック医薬品の需要増加に対応するため、春から新工場が稼働しており、今後徐々に生産が増えていく見通し。

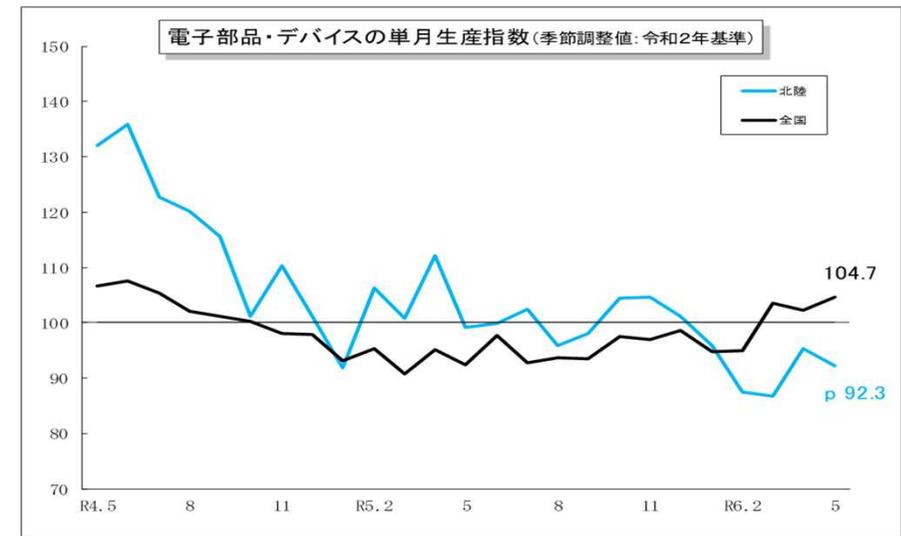
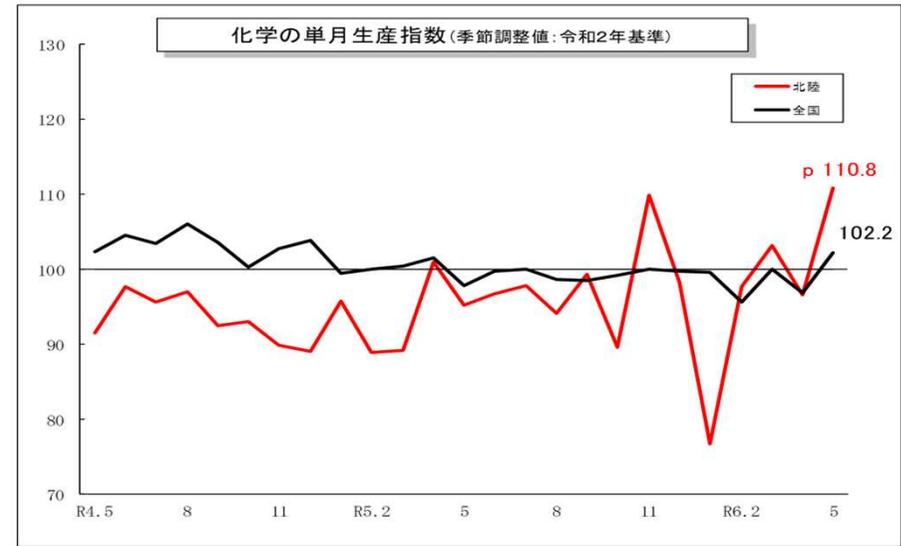
(2) 電子部品・デバイスは、地震後の復旧が進むなか、家電向けが弱まっているものの、スマートフォン向けが持ち直しつつあるほか、自動車向けが緩やかに持ち直しつつあることなどから、全体では下げ止まっている。

※前回6月判断を据置き

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p92.3	p▲3.1
全国	104.7	2.3

(主なヒアリング結果)

- スマホ向けは次期モデル用の受注により徐々に生産を増加している。
- 自動車向けのパワー半導体は休日返上でフル稼働生産を継続している。
- 家電向けは、中国の不動産不況に伴い中国家電メーカーの在庫が滞留しており、引き続き低調。



(3) 生産用機械は、半導体製造装置が持ち直しているものの、繊維機械が拡大の動きに一服感がみられるほか、金属加工機械が弱含んでいることなどから、全体では一進一退の状況にある。

※前回6月判断を据置き(令和6年6月以降、2か月連続の据置き)

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p146.7	p16.9
全国	119.4	▲6.8

(主なヒアリング結果)

- アジア方面を中心に、非先端分野の半導体向け製造装置は依然として引き合いが強い。
- 8月以降に繊維機械の新たな製造ラインが完成するため、生産能力が向上する。
- 金属加工機械では、継続的な受注が途切れるなど、欧州向けの動きが弱い。

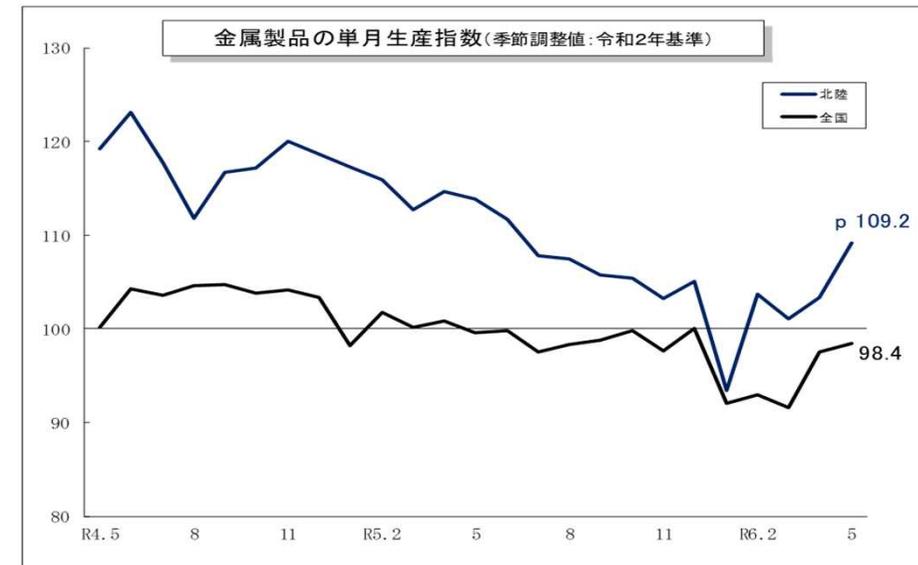
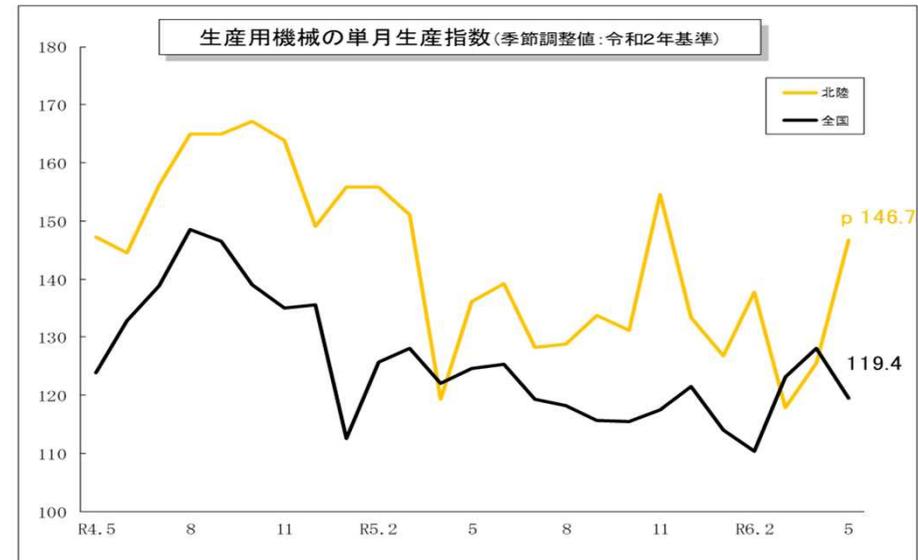
(4) 金属製品は、大宗を占めるアルミ建材で、住宅用が弱まっているものの、ビル用に持ち直しの動きがみられることから、全体では下げ止まっている。

※前回6月判断を上方修正(令和3年6月以来、37か月ぶりの上方修正)

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p109.2	p5.7
全国	98.4	0.9

(主なヒアリング結果)

- 住宅着工戸数の減少が続いており、住宅用の動きは鈍い。
- ビル用では首都圏の駅前開発を中心に安定的な需要がある。地方都市でも規模は小さいものの、再開発等に伴う需要がある。



(資料) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

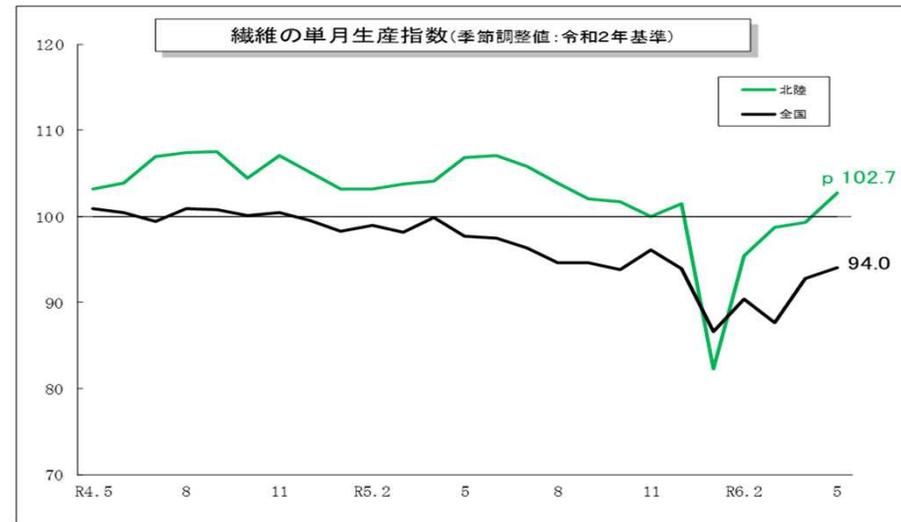
(5) 繊維は、地震後の復旧が進むなか、衣料向けが弱含んでいるものの、非衣料向けが持ち直しつつあることから、全体では緩やかに持ち直しつつある。

※前回6月判断を据置き(令和6年6月以降、2か月連続の据置き)

2024年5月	鉱工業生産指数 (季節調整値)	前月比
北陸	p102.7	p3.4
全国	94.0	1.3

(主なヒアリング結果)

- 生産設備の復旧工事が完了し、生産水準は地震前に戻っている。
- 欧州のスポーツ・アウトドア向けを中心に、コロナ禍に過剰生産された在庫の解消に時間がかかり、引き続き出荷は鈍化。先行きも不透明。
- カーシート向けは、新たに発覚した自動車メーカーの認証不正問題による影響が危惧されているが、現時点では目立った影響はみられない。

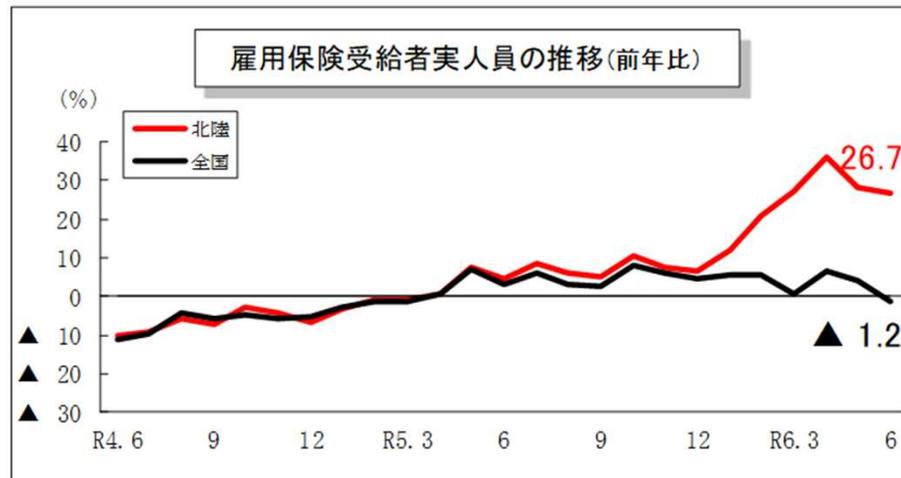
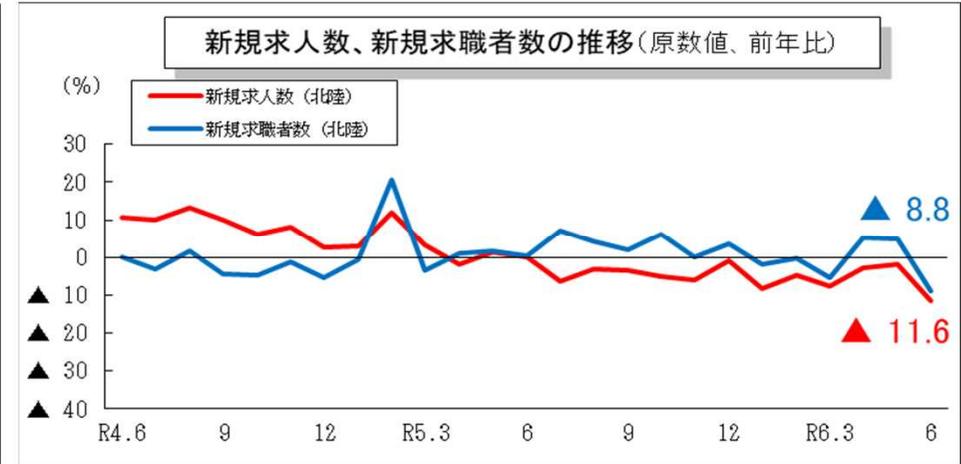
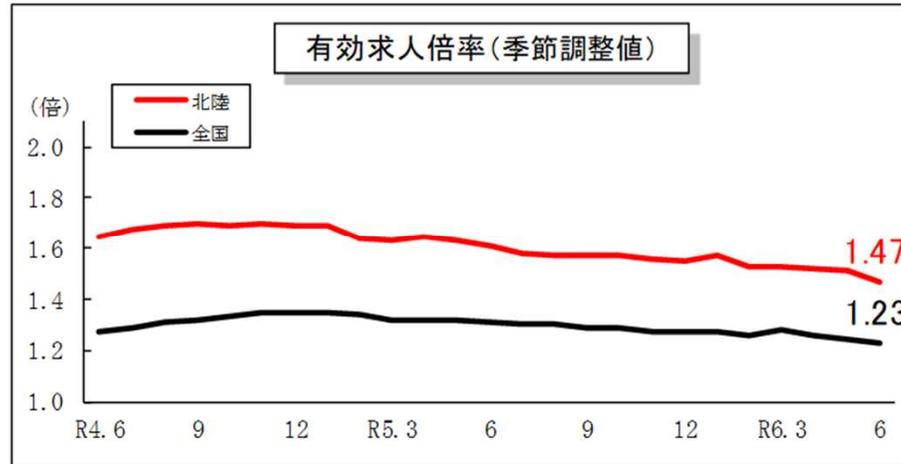


(資料) 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局

5. 雇用情勢 … 地震の影響により一部に弱い動きがみられるものの、緩やかに持ち直している

6月の有効求人倍率は、低下しているものの、高水準で推移している。
 新規求人数、新規求職者数ともに前年を下回っている。
 雇用保険受給者実人員は、前年を上回っている。

※前回6月判断を据置き(令和4年7月以降、25か月連続の据置き)



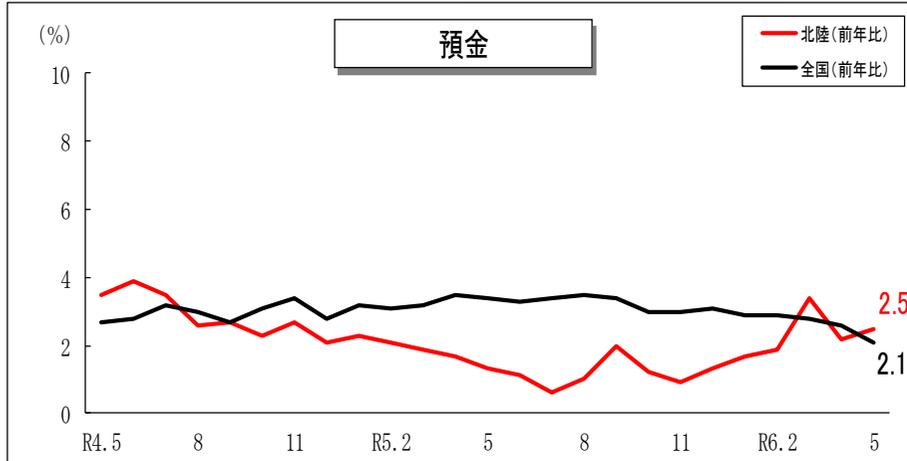
(注1) 従業員数判断BSI = 「不足気味」回答社数構成比 - 「過剰気味」回答社数構成比。

(注2) 最新の現状判断は、令和6年6月末時点。

6. 金融 … 預金、貸出金ともに前年を上回っている

(1) 預金

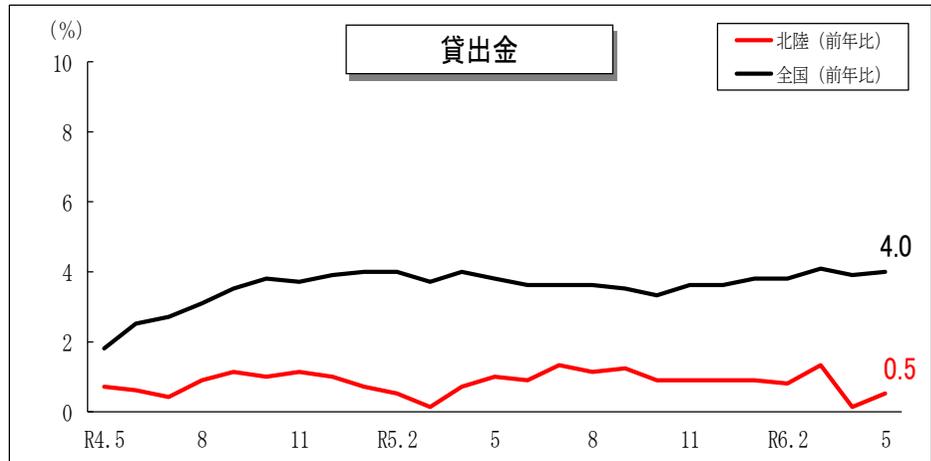
5月末の金融機関の預金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

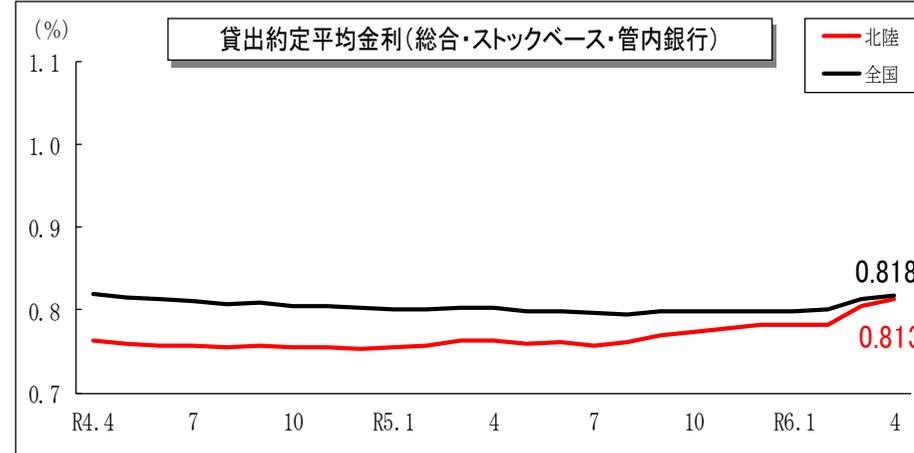
(2) 貸出金

5月末の金融機関の貸出金は、前年を上回っている。



(資料) 日本銀行、信金中央金庫、北陸財務局

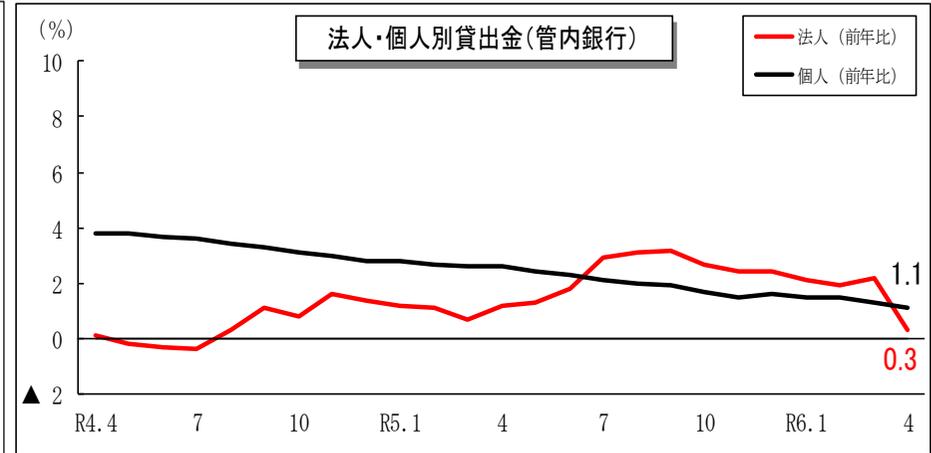
(参考) 貸出約定平均金利



(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行・第二地方銀行の貸出金利を加重平均したもので、当座貸越を含め、金融機関向け貸出を除いたもの。全国は地方銀行。

(参考) 法人・個人別貸出金

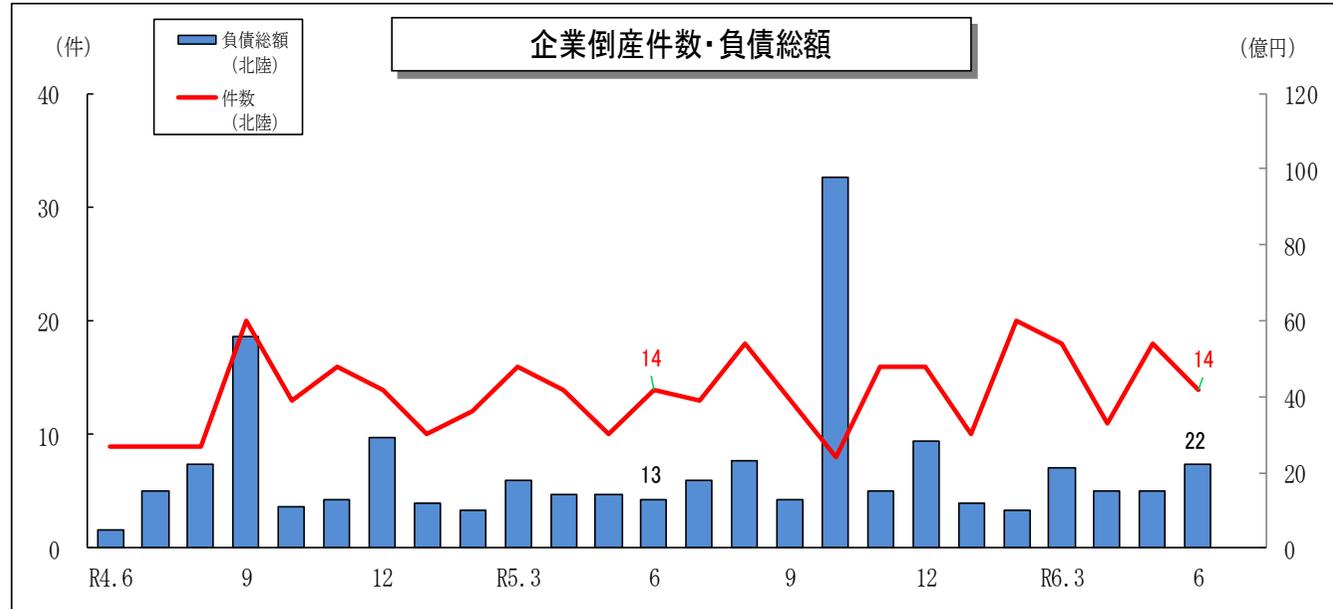


(資料) 日本銀行

(注) 北陸3県内に本店を置く地方銀行および第二地方銀行。

7. 企業倒産 … 前年並みとなっている

6月の企業倒産(北陸3県)は、負債総額は前年を上回っているものの、件数は前年並みとなっている。



(資料) ㈱東京商工リサーチ

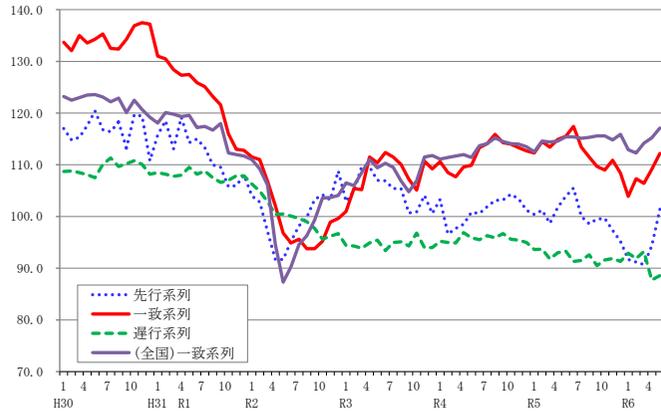
(本調査における留意事項)

1. グラフデータの「p」は速報値。
2. 資料出所に「北陸財務局」とあるものは、当局において石川県、富山県、福井県の計数を合算等し、北陸3県の計数を試算したものの。

主要データ集

令和6年8月号

石川県景気動向指数(CI)の動き (R2=100)



北陸の金融経済月報 要約

(日本銀行金沢支店 7月1日発表)

能登半島地震の影響により、一部に下押しがみられているものの、回復に向けた動きがみられる。
[前回との変化] →

個人消費…復旧復興関連需要に加え、一部に休業を余儀なくされる地域があるものの政府による旅行支援制度の効果等もあって、回復に向けた動きがみられている。

住宅投資…先行きは復旧需要等が見込まれるものの、足もとは減少している。

設備投資…増加している。

公共投資…復旧復興関連工事等により足もと増加しており、先行きもさらなる増加が見込まれる。

生産…地震の影響により一部で生産水準が低下しており復旧の途上にあるものの、足もと持ち直しつつある。

雇用・所得…地震による調整もみられるが、有効求人倍率や賃上げ動向等からみると、足もと持ち直しつつある。

物価…上昇している。

北陸 短観(企業短期経済観測調査)

(日本銀行金沢支店 7月1日発表)

業況判断 (2024年6月調査) 「良い」 - 「悪い」・%ポイント

		2023/12月	2024/3月	2024/6月	先行き
		石川県			
	製造業	10	▲4	▲15	▲12
	非製造業	13	11	14	5
	全産業	11	5	2	▲1
全国	全産業	13	12	12	10

※先行きは3か月先までを示す

労働 (R6年第2四半期4~6月平均)

区分	石川県	全国
就業者数	607.6千人	6,779万人
完全失業者数	10.5千人	189万人
完全失業率	1.7%	2.7%

・資料…統計情報室「石川県労働力調査」、総務省「労働力調査」

教育

学校・生徒(学生)数 (R5年5月1日現在)

区分	学校数	生徒(学生)数
小学校	202校	55,181人
中学校	90校	29,094人
義務教育学校	3校	271人
高等学校	56校	28,988人
大学・短大・高専	20校	34,816人
専修・各種学校	55校	8,727人

・資料…統計情報室・文部科学省「学校基本調査」

産業活動

事業所	事業所数 R3年	従業者数 R3年
事業所	56,437	543,315人

農業	個人経営体数 R2年	農業従事者数 R2年	農業産出額 R4年
個人経営体数 R2年	9,293	9,756人	484億円
農業従事者数 R2年			90,015億円
農業産出額 R4年			

漁業	経営体数 30年	漁業産出額 R4年
経営体数 30年	1,255	166億円
漁業産出額 R4年		14,347億円

製造業	事業所数 R3年	従業者数 R3年	製造品出荷額等 R2年
事業所数 R3年	2,512	94,507人	26,268億円
従業者数 R3年			3,020,033億円
製造品出荷額等 R2年			

卸売業・小売業	事業所数 R3年	従業者数 R3年	年間販売額 R2年
事業所数 R3年	11,737	93,614人	36,978億円
従業者数 R3年			5,226,458億円
年間販売額 R2年			

経済成長率等

経済成長率 (R2年度)

区分	石川県	全国
名目	△4.6%	△3.5%
実質	△5.2%	△4.1%

総生産 (R2年度)

区分	石川県	全国
名目	45,277億円	5,375,615億円
実質	44,883億円	5,273,884億円

県民所得 (R3年度)	33,338億円
雇用者報酬	25,410億円
財産所得	2,144億円
企業所得	5,784億円
1人当たり県民所得	2,963千円
(1人当たり国民所得)	3,155千円

・資料…統計情報室「令和3年度石川県県民経済計算概要」

家計 (1世帯当たり)

実収入	644.9千円	608.2千円
消費支出	334.0千円	318.8千円
平均消費性向	62.9%	64.4%

・資料…総務省「家計調査」

貯蓄現在高	1,807万円	1,904万円
負債現在高	523万円	655万円

・資料…総務省「家計調査」

全国順位 1位

項目	石川県	全国
大学・短大等学校数 (人口10万人当たり)	1.79校	0.94校
女性管理職(公立学校教職員)の割合	42.0%	23.7%
日展入選者数 (人口100万人当たり)	67.1人	19.0人
日本伝統工芸展入選者数 (人口100万人当たり)	57.3人	4.4人
社会教育費 (1人あたり)	28,828円	10,480円

・資料…統計情報室「石川100の指標」(令和6年(2024)版)

自然

項目	石川県	全国
総面積 (R5年)	4,186k㎡	377,975k㎡
可住地面積 (R3年)	1,394k㎡	122,956k㎡
年間降水量 (R3~R5年平均)	2,416mm	1,694mm

・資料…統計情報室「石川100の指標」(令和6年(2024)版)

8月の平均気温	30.5℃
8月の日照時間	271.5時間
8月の降水日数 (1.0mm以上)	6日

・資料…気象庁HP (過去の気象データ: 金沢・2023年)

人口

総人口 (R6.7.1)	1,100,498人 (対前月差 △564人)	市町別人口 総数(人)	対前月差(人)
地域別		金沢市	456,183 △152
能登(羽咋郡以北) ……	160,552人 (同 △422人)	七尾市	45,980 △98
加賀(かほく市以南) ……	939,946人 (同 △142人)	小松市	104,261 11
		輪島市	20,367 △94
世帯数 ……	475,120世帯(同 8世帯)	珠洲市	10,923 △75
1世帯当たり人員 ……	2.32人 (同 0.00人)	加賀市	59,807 △53
		羽咋市	19,037 △9
人口増減		かほく市	35,196 △1
自然増減 ……	△536人	白山市	109,393 60
社会増減 ……	△28人	能美市	48,278 -
増加率順位		野々市市	58,101 37
1 宝達志水町 (0.09% …… 10人)		川北町	6,020 2
2 野々市市 (0.06% …… 37人)		津幡町	36,794 △4
3 白山市 (0.05% …… 60人)		内灘町	25,913 △42
		志賀町	16,810 △49
減少率順位		宝達志水町	11,207 10
1 珠洲市 (△0.68% …… △75人)		中能登町	15,535 △28
2 穴水町 (△0.51% …… △36人)		穴水町	6,971 △36
3 輪島市 (△0.46% …… △94人)		能登町	13,722 △43

・資料…統計情報室「石川県の人口と世帯」

◎景気関係指標

作成…2024年8月13日

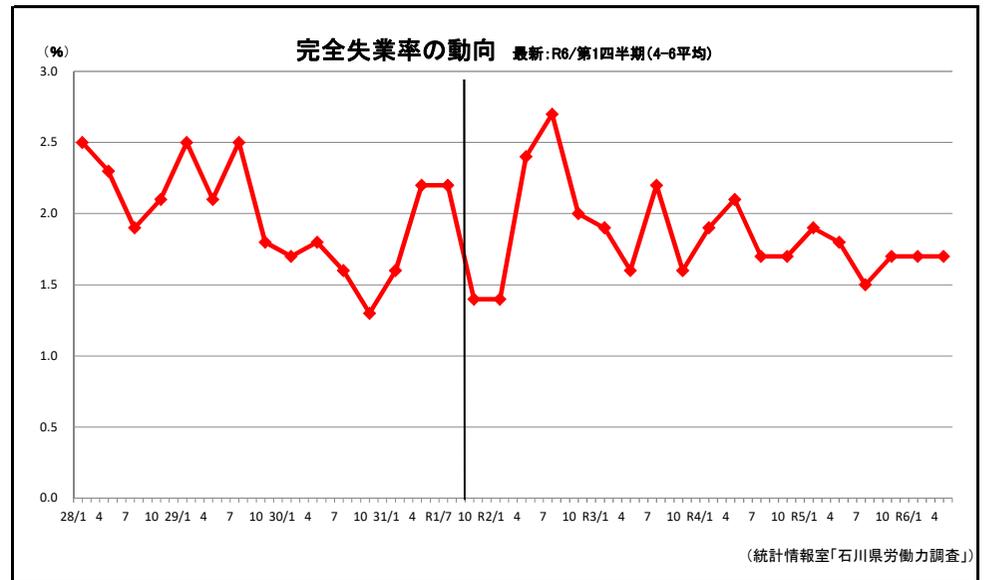
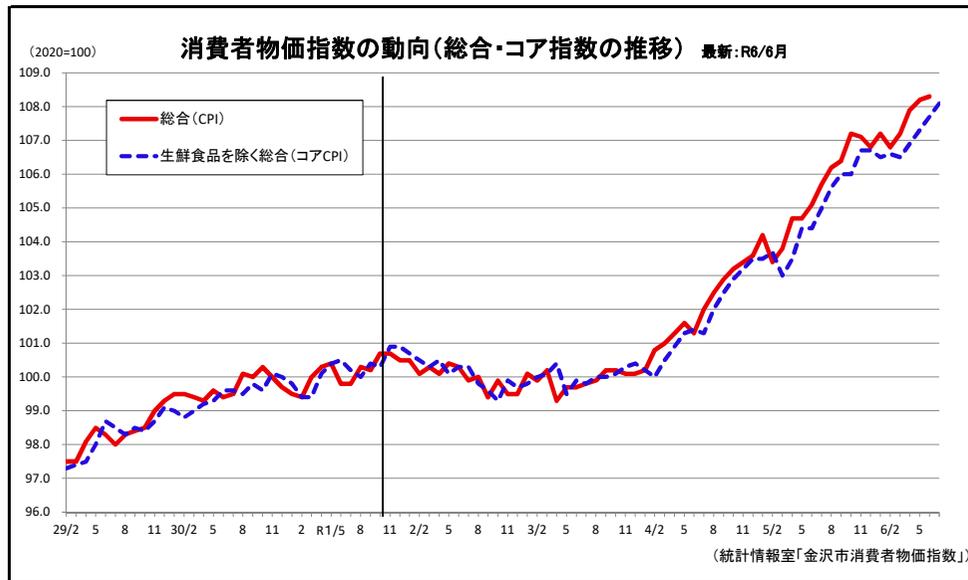
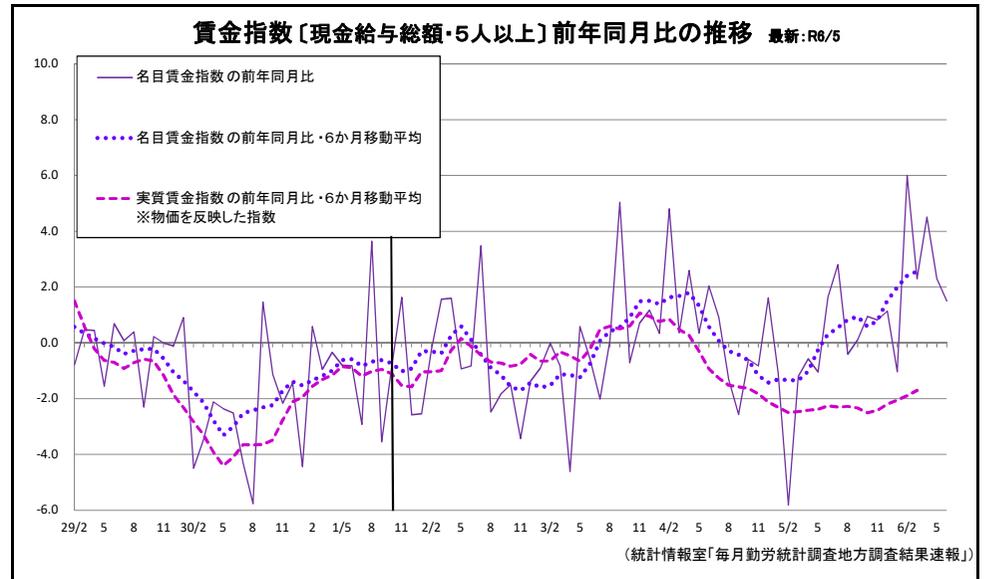
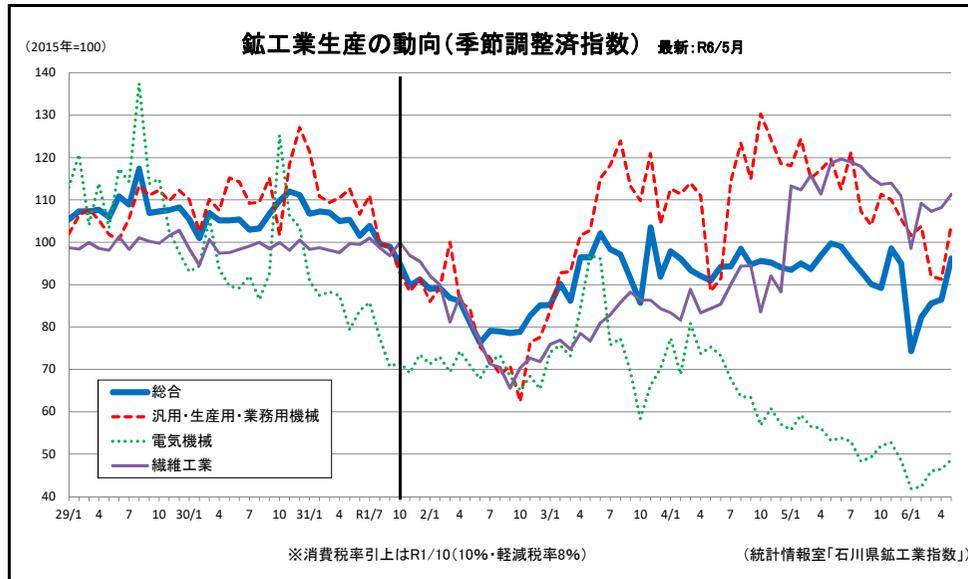
区分	鉱工業生産指数 全国:2020年=100 / 石川県:2015年=100								百貨店・スーパー 売上高		新車販売台数		新設住宅着工戸数		消費者物価指数		消費支出 (勤労者世帯) (1世帯当たり1か月間)		平均消費性向 (勤労者世帯) (1世帯当たり1か月間)	
	年月	総合		機械工業		繊維工業		前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	2020年 =100	前年 (同月)比	2020年 =100	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比
		値	%	値	%	値	%													
全国	2021	105.4	5.4	107.5	7.5	100.6	0.6	199,071	0.6	44,483	▲ 3.3	8,565	5.0	99.8	▲ 0.2	309.5	1.2	62.8	▲ 1.5	
	2022	105.3	▲ 0.1	109.0	1.4	100.9	0.3	206,603	3.2	42,013	▲ 5.6	8,595	0.4	102.3	2.5	320.6	3.6	64.0	1.2	
	2023	103.9	▲ 1.3	109.8	0.7	96.6	▲ 4.3	216,049	4.2	47,789	13.7	8,196	▲ 4.6	105.6	3.2	318.8	▲ 0.6	64.4	0.4	
	2024 3	101.7	4.4	107.7	8.4	87.6	▲ 3.1	18,886	6.5	4,514	▲ 21.1	643	▲ 12.8	107.2	2.7	353.8	4.1	84.3	0.8	
	2024 4	100.8	▲ 0.9	105.9	▲ 1.7	92.8	5.9	17,612	2.7	3,103	▲ 11.2	766	13.9	107.7	2.5	345.0	3.2	76.2	2.3	
	2024 5	104.4	3.6	112.0	5.8	94.0	1.3	18,212	4.1	3,124	▲ 4.4	659	▲ 5.2	108.1	2.8	318.6	2.2	84.7	▲ 5.5	
2024 6	100.6	▲ 3.6	104.4	▲ 6.8	95.2	1.3	18,674	6.6	3,736	▲ 4.9	663	▲ 6.7	108.2	2.8		
石川県	2021	93.6	13.0	90.7	20.5	81.5	4.5	168,485	▲ 0.3	48,958	▲ 0.8	7,265	4.6	99.9	▲ 0.1	319.5	1.0	57.1	▲ 1.1	
	2022	94.7	1.2	89.7	▲ 1.1	87.5	7.4	171,531	1.2	48,027	▲ 1.9	6,158	▲ 15.2	102.0	2.1	319.0	▲ 0.2	57.0	▲ 0.1	
	2023	95.0	0.3	84.4	▲ 5.9	115.1	31.5	173,254	0.5	54,443	13.4	5,401	▲ 12.3	105.4	3.4	334.0	4.7	62.9	5.9	
	2024 3	85.6	4.0	72.3	▲ 6.3	107.3	▲ 1.7	14,647	5.2	5,589	▲ 26.6	306	▲ 37.3	107.2	3.3	370.7	1.1	75.1	▲ 13.4	
	2024 4	86.5	1.1	72.9	0.8	108.2	0.8	14,129	2.2	3,242	▲ 16.5	412	▲ 12.5	107.9	3.0	349.6	▲ 22.8	70.7	1.6	
	2024 5	96.2	11.2	80.2	10.0	111.3	2.9	14,171	0.1	3,420	▲ 7.6	407	▲ 6.0	108.2	3.3	367.6	19.2	80.2	▲ 6.1	
2024 6	14,463	1.9	4,120	▲ 5.6	467	▲ 5.5	108.3	3.0		

区分	年月	※ 有効求人倍率 (季節調整値)		就業者数 (原数値 月平均)		完全失業者数 (原数値 月平均)		完全失業率 (原数値 月平均)		常用雇用指数 (事業所規模5人以上)		所定外労働時間指数 <製造業> (事業所規模5人以上)		名目賃金指数 (現金給与総額) (事業所規模5人以上)		※ 国内銀行勘定 貸出残高		企業倒産件数		景気動向指数(CI) 2020年=100		
		倍	%	万人	万人	万人	万人	%	%	2020年 =100	前年 (同月)比	2020年 =100	前年 (同月)比	2020年 =100	前年 (同月)比	前年 (同月)比	前年 (同月)比	先行	一致	遅行		
		前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差	前年 (同月)差
全国	2021	1.16	0.06	6,713	3	195	3	2.8	0.0	100.5	0.5	114.0	14.1	100.3	0.3	54,834	1.7	6,030	▲ 22.4	-	-	-
	2022	1.31	0.15	6,723	10	179	▲ 16	2.6	▲ 0.2	101.3	0.8	121.1	6.2	102.3	2.0	57,031	4.0	6,428	6.6	-	-	-
	2023	1.29	▲ 0.02	6,747	24	178	▲ 1	2.6	0.0	103.1	1.9	114.4	▲ 5.5	103.5	1.2	59,601	4.5	8,690	35.1	-	-	-
	2024 3	1.28	▲ 0.06	6,726	27	185	▲ 8	2.7	▲ 0.1	102.7	1.4	114.3	▲ 5.5	94.9	1.0	59,601	4.5	906	11.9	111.7	114.2	106.1
	2024 4	1.26	▲ 0.06	6,750	9	193	3	2.8	0.1	103.9	1.2	110.9	▲ 6.4	92.9	1.6	59,629	4.4	783	28.3	110.9	115.2	106.1
	2024 5	1.24	▲ 0.07	6,766	21	193	5	2.8	0.1	104.3	1.3	102.5	▲ 3.9	93.4	2.0	59,717	4.5	1,009	42.9	111.2	117.1	108.2
2024 6	1.23	▲ 0.07	6,822	37	181	2	2.6	0.0	104.6	1.1	109.2	▲ 3.7	156.7	4.5	60,043	4.7	820	6.4	
石川県	2021	1.40	0.18	611.2	2.8	11.3	▲ 1.7	1.8	▲ 0.3	97.8	▲ 2.2	123.0	23.0	99.9	▲ 0.1	32,937	2.4	58	▲ 14.7	-	-	-
	2022	1.63	0.23	614.8	3.6	11.5	0.2	1.8	0.0	100.0	2.2	138.8	12.8	100.2	0.3	33,113	0.5	49	▲ 15.5	-	-	-
	2023	1.57	▲ 0.06	614.6	▲ 0.2	10.8	▲ 0.7	1.7	▲ 0.1	98.6	▲ 1.4	129.7	▲ 6.6	100.1	▲ 0.1	33,049	▲ 0.2	51	4.0	-	-	-
	2024 3	1.44	▲ 0.19	99.5	▲ 0.4	117.9	▲ 12.0	91.3	4.5	33,049	▲ 0.2	9	50.0	90.7	106.4	93.2
	2024 4	1.46	▲ 0.18	(4-6月)	(4-6月)	(4-6月)	(4-6月)	(4-6月)	(4-6月)	99.4	0.0	121.7	▲ 12.3	88.0	2.3	32,685	▲ 1.2	6	500.0	94.3	109.1	87.7
	2024 5	1.48	▲ 0.15	607.6	▲ 4.6	10.5	▲ 0.6	1.7	▲ 0.1	99.6	0.1	109.4	▲ 8.7	88.5	1.5	33,076	0.0	8	33.3	101.4	112.2	88.6
2024 6	1.42	▲ 0.19	0.0	33,095	0.3	4	▲ 33.3	

注1) pは速報値、rは訂正值、※は年度値(国内銀行勘定は年度末の数値)、…は不詳。
 注2) 前年(同月)比・差は、「百貨店・スーパー売上高」を除き、原指数による。
 注3) 鉱工業生産指数については、年の値は原指数、月の値は季節調整指数である。
 注4) 「百貨店・スーパー売上高」の金額は全店、前年(同月)比は既存店によるものを掲載。
 既存店とは、調査月において、当年と前年同月でも存在した事業所の数値である。
 注5) 平均消費性向とは、可処分所得に対する消費支出の割合である。2006年2月から対象世帯に農林漁家世帯が含まれている。
 注6) 就業者数(全国)及び完全失業者数(全国)は、2022年1月結果から算出の基礎となる人口を最新の2020年国勢調査を基準とする推計人口に切替えた。
 注7) 国の景気動向指数(CI)の採用系列については、第16循環の景気の山の暫定設定にあわせ、第12次改定として、一致系列に輸出数量指数が追加された。
 そのため、国の景気動向指数は2020年6月分速報から、第12次改定後の数値となり、景気動向指数は全系列、全期間が遡及改定となっている。

★ご意見・お問い合わせは以下までお願いします。
 行政経営課 統計情報室
 生活社会グループ(内線3751)
 TEL: 076-225-1343
 FAX: 076-225-1345
 メール: toukei@pref.ishikawa.lg.jp

[付録] 主な景気関係指標の動き



○資料出所

	鉱工業生産指数	百貨店・スーパー 売上高	新車販売台数	新設住宅着工戸数	消費者物価指数	消費支出	平均消費性向
全 国	経済産業省「鉱工業生産・出荷・在庫指数」	経済産業省 「商業動態統計調査」	石川県自動車 販売店協会	国土交通省 「住宅着工統計」	総務省 「消費者物価指数」	総務省「家計調査」	
石川県	統計情報室「石川県鉱工業指数」				統計情報室 「金沢市消費者物価指数」		

	有効求人倍率	就業者数	完全失業者数	完全失業率	雇用指数	所定外労働時間 指数	賃金指数	国内銀行勘定	企業倒産件数	景気動向指数(CI)
全 国	石川労働局	総務省「労働力調査」			厚生労働省「毎月勤労統計調査」			日本銀行	(株)東京商工リサーチ 「全国企業倒産状況」	内閣府「景気動向指数」
石川県		統計情報室「石川県労働力調査」			統計情報室「毎月勤労統計調査」					統計情報室